

令和6年10月21日

鹿児島大学教育学部附属中学校
校長 坂中裕一

本校における県民週間の取組について（御案内）

寒露の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、鹿児島県教育委員会が設置する「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」の一環として、生徒作品の展示及び授業参観を下記の要領にて実施いたします。御多用の折とは存じますが、本校における学習指導や生徒の活動の様子などを御覧いただきたく、御案内申し上げます。

記

1 日程

(1) 生徒作品の展示

- ① 期間 10月28日（月）～11月8日（金） 8：20～12：10
- ② 場所 校舎1階廊下及び学習室、美術室

(2) 授業参観

- ① 期間 11月5日（火）～11月8日（金） 8：20～11：10
- ② 場所 各教室及び特別教室、体育館、校庭
- ③ 授業参観期間の日程

【校時表】

1校時 8：20～9：10

2校時 9：20～11：10

3校時 10：20～11：10

4校時 11：20～12：10 1階展示のみ閲覧可

※ 1～3校時の授業を自由に参観ください。

2 その他

- (1) 上履きは各自で御準備ください。
- (2) 駐車場はありません。車での来校は御遠慮ください。
- (3) 正面玄関にて、御名前等の記入をお願いします。
- (4) 御移動や授業参観の際、校内での会話は必要最低限に留めてください。
- (5) 校内での飲食はできません。
- (6) 校内での写真や動画の撮影は御遠慮ください。

《出品団体および展示内容》

出品団体	展示内容
国語科	授業で取り組んだ席書会の書道作品、授業や夏休みで取り組んだ作文等を各学年から厳選し、展示しています。一人一人の感性の豊かさや考えの深さなどをぜひ味わってください。
社会科	夏休み期間に取り組んだレポート作品を展示しています。1年生は世界の各州を、2年生は日本の各地方について探究しました。3年生は「時代を彩る流行語」と題し、戦後日本の動きをまとめました。どのレポートも面白い着眼点でまとめられており、読み応え抜群です。
理科	今年度の「鹿児島県昆虫・貝・植物・岩石展」で特別賞を受賞した作品を展示しています。理科や鹿児島の魅力がつまっており、見る側の好奇心をくすぐる作品ばかりです。時間をかけて丁寧に仕上げられた力作をぜひご覧ください。
技術・家庭科 (家庭分野)	夏休みに取り組んだ実践報告を展示しています。自分の生活をよりよくするために、問題を見だして課題を設定し、その課題を解決するための実践をレポートや製作物としてまとめています。生活をよりよくするためのヒントを見つけてみてください。
美術科	前期の授業で取り組んだ、各学年の作品やレポートを展示しています。1年生は、中学生になった自分の思いや考えを形や色彩で絵に表現しています。2年生は、普段見慣れた学校の風景を構図や色彩など表現方を工夫して絵に表しました。3年生は、美術文化のよさや魅力を自分なりに捉えて伝わりやすさを考え、レポートにまとめました。
総合的な学習の時間 (1年)	郷土「鹿児島」のよさや魅力を持続発展させ、問題や課題を解決するための具体策を探究したレポートを展示しています。インターネットや書籍から調べまとめるだけでなく、夏休みを活用して実際にインタビュー調査を行った内容をまとめたレポートもあります。ぜひこの機会に、郷土「鹿児島を知る」ことから始めてみましょう。
総合的な学習の時間 (2年)	郷土「鹿児島」の課題解決のためにできることを、10月の修学旅行で訪れる「京都」や「大阪」の事例と比較しながら探究し、まとめたレポートを展示しています。外から「鹿児島を考える」機会はなかなかありません。ぜひこの機会に、鹿児島の未来を一緒に考えてみましょう。
総合的な学習の時間 (3年)	郷土「鹿児島」で働く様々な社会人にインタビューを行い、「仕事とは」というテーマに対して各自で探究したレポートを展示しています。郷土「鹿児島」と生きる人々の姿から、今の自分に必要な資質・能力とは何であるのかを、共に考えてみましょう。